

● 国内走行実態等に係る調査概要(環境省、平成22年度実施)

現行の加速走行騒音試験法(TRIAS)、ECE R51-03による新加速試験法(ISO362-1)の試験条件等の妥当性を検証するため、市街地走行実態調査及び各試験法による騒音試験を実施

1. 市街地走行実態調査

環境基準を超過している地点を含む、我が国の二輪車に係る走行実態状況を把握するために適当と考えられる都内の主要幹線道路で試験車両を走行し、走行実態や走行時の車両状態について速度・エンジン回転数・スロットル開度を計測。計測結果から、試験条件の速度付近における加速度の95%タイル値(α_{95})などを算出。

2. 現行加速走行試験法、新加速試験法による騒音試験の実施

テストコースにおいて、現行加速走行試験方法(TRIAS加速)、ECE R51-03による新加速試験法(ISO362-1)により騒音試験を実施し、エンジン回転数、加速度等を計測

市街地走行実態調査・騒音試験実施車両

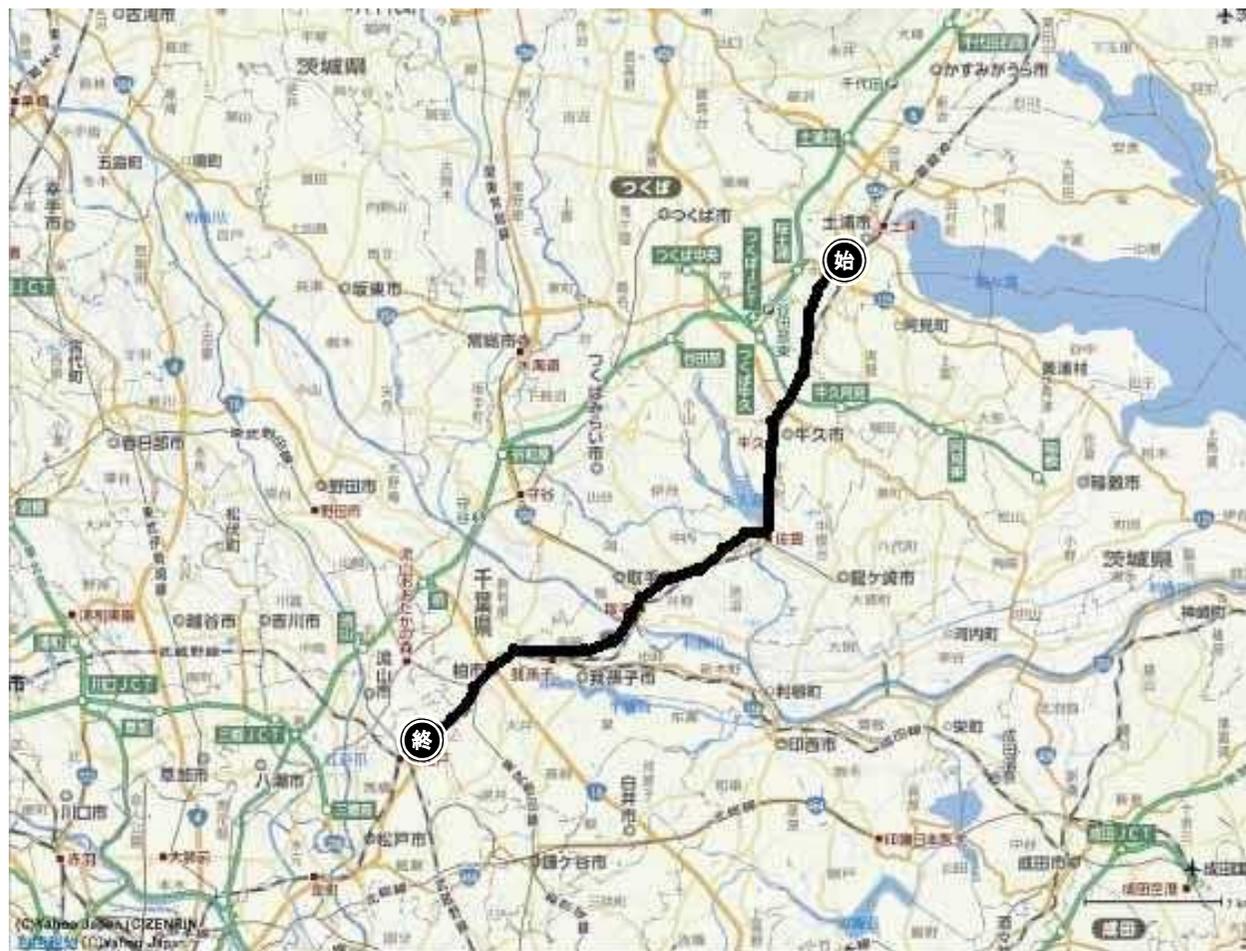
車両記号	A車		B車		C車		D車		E車	
										
車両区分	普通乗用車		普通乗用車(スポーツカー)		小型トラック		中型トラック		大型トラック	
初年度登録年月	平成22年7月		平成20年4月		平成19年3月		平成21年2月		平成19年7月	
車両重量(kg)	1010		1630		2300		3720		10820	
車両総重量(kg)	1285		1850		4465		7985		24930	
エンジン	総排気量(cm3)		3696		4770		5193		12913	
	最高出力(kw/rpm)		245/7000		96/3000		154/2600		279/1800	
PMR(kw/t)			143.7		24.1		20		11.1	
目標加速度	市街地	α urban(m/s ²)	1.06		1.27		-		-	
	全開	α wot ref(m/s ²)	1.50		2.02		-		-	
トランスミッション			CVT		7MT-ATx		5MT		6AMT	
			7MT							

●国内走行実態査内容(JASIC)

試験車両

車両記号		A車	B車	C車
写真				
車両区分		乗用車	乗用車	小型貨物車
年式		1994	1995	1996
車両重量(kg)		1300	1430	1660
車両総重量(kg)		1575	1705	2770
エンジン	総排気量(cc)	1998	2498	1998
	最高出力(kW/rpm)	107/6400	184/6400	74/5400
PMR(空車+75kg, kW/t)		77.8	122.3	42.7
加速度	α urban(m/s ²)	1.10	1.22	0.94
	α wot,ref(m/s ²)	1.60	1.91	1.18
トランスミッション		5MT	5MT	5MT

□ 市街地走行コース



国道6号コース(土浦～松戸間)
(片道走行距離約40km)